

## 第34回メカトロニクス制御技術委員会 議事録(案)

日時：2021年9月16日(木) 10:00～11:23

会場：ZOOMによるWeb遠隔会議

出席者(敬称略) 内村 大橋 浦川 鈴木正康 熱海 吉浦 竹内 北吉 関口 永田 桂 長津 横倉

### 【配布資料】

- 34-0 第34回 議事次第
- 34-1 第33回 議事録
- 34-4-1 研究調査運営委員会への報告書類1 (2021-B-04-03\_MEC.doc)
- 34-4-2 研究調査運営委員会への報告書類2 (mec\_iinkai.xlsx)
- 34-4-3 研究調査運営委員会への報告書類3 (MEC.xlsx)
- 34-8-2 モーション委員会活動報告 (34-2-2\_MC 活動報告 210916)
- 34-8-3 精密サーボ委員会活動報告 (PSS3 活動報告 202109.docx)

### 1. 前回議事録の確認

- ・議事録の確認の前に、新委員の大橋様のご紹介があった。
- ・前回の議事録の確認が行われ、承認された。

### 2. 技術委員会の委員名簿と任期の確認

- ・所属の変更があった場合は電気学会マイページから変更していただく。
- ・就任年が平成29年の方々は来年度までが任期であることが確認された。
- ・高橋太郎様については次回の運営委員会ののちに反映されるものと考えられるが次回までに確認しておく必要がある。
- ・桂先生の1号委員退任後のオブザーバと2号委員の兼任は問題ないとのことであった。
- ・任期が2期までは1号委員となる。

### 3. 研究会有料化について

- ・内村先生より、アンケート結果の報告がなされた。結果は83%が賛成、どちらかといえば反対が16%となり、MECとしてはそのデータを提出することとなった。

### 4. 研究調査運営委員会に提出する報告書類の確認

- ・研究会に関する報告、部門大会について、見学会(長岡)は実施済みとして報告する、
- ・全国大会でのシンポジウムは、モーションコントロール委員会が実施予定であり、精密サーボ委員会は来年度の部門大会を担当することが確認された。
- ・国際会議計画および実績について、AMC2022は運営全体に協力およびSSを提案、として報告することとなった。
- ・D部門技術員会・専門員会開催状況についてはハプティクス委員会のものを追加して提出する。
- ・新設予定調査専門員会は解散後+3か月で新設予定期間として報告する。
- ・精密サーボ委員会については、新設については2023年度に報告する。

5. 自動制御連合講演会の OS

- ・ モーションコントロールの OS には 12 件の投稿があり、2 セッションで構成される見込みであることが報告された。

6. モーションコントロール・実世界ハプティクス合同研究会について

- ・ 10/25(月)が講演申込みの締切で、11/18(木)が原稿投稿の締切とのご案内があった。
- ・ 開催形態決定の目安を開催 3 週間前とすることが確認された。

7. 見学会について

- ・ 企業における Web 見学会の開催については、機密事項の関係から難しいとのご意見があった。
- ・ 企業の方々から製品紹介等に関してご発表いただいておりますとのご意見があった。

8. モーション委員会、ハプティクス委員会、精密サーボ委員会の活動報告

・ ハプティクス委員会

- \* 部門大会でのシンポジウムおよび見学会(長岡技大の宮崎先生、大石先生・横倉先生の研究室)のハイブリッド形式での実施に関する報告があった
- \* 岐阜大学での 3 委員会合同研究会に関するご案内 (11 月 19 日) があった。
- \* 技術報告について、準備を進めることが報告された。
- \* IEEE の国際会議における OS の実施の報告(ISIE21)と予定(AMC22)についてのご案内があった。

・ モーションコントロール委員会

- \* 第 4 回、第 5 回の委員会をそれぞれリモート形式で実施したことが報告された。
- \* 11 月 19 日の合同委員会では DGIST の呉先生にご講演いただく予定とのご案内があった。
- \* IPEC22, SAMCON22 においても SS を企画予定であることが報告された。
- \* 22 年度全国大会においてシンポジウムを提案予定であることが報告された。モーションコントロールに関するテーマを網羅的に集めてシンポジウムを構成する、テーマを絞って構成する、というような構成に関する条件はないが、登壇者が学生ばかりということはありません、とのことであった。
- \* 提出するシンポジウム提案用紙についてフォーマットについて確認する必要がある。

・ 精密サーボ委員会

- \* 第 2 回、第 3 回の委員会をそれぞれリモート形式で実施したことが報告された。
- \* AMC22 での SS では 2 セッションで構成されることが見込まれるとのことであった。
- \* SAMCON22 の IS、SS はモーションコントロール委員会との合同で提案予定であることが報告された。
- \* IFAC2023 において、これまでの研究会で作成したものをアップデートした、最新のハードディスクの位置決め制御系のベンチマーク問題に関するコンペについて企画検討中とのご報告された。

9. その他、フリーディスカッション

- ・ 見学会についても、手持ちカメラを活用することで雰囲気良く伝わるため、ハイブリッド形式で実施するのも一つの形態として考えられるとのご意見があった。